

Trayport社のシステムを利用した立会外取引等



Trayport社の提供するシステムについて

Trayport社とは

- 1992年に英国で設立されたシステム会社。
- 提供するシステムプラットフォームは、特に欧州において大手エネルギー会社に多く採用され利用されている実績を持つ。

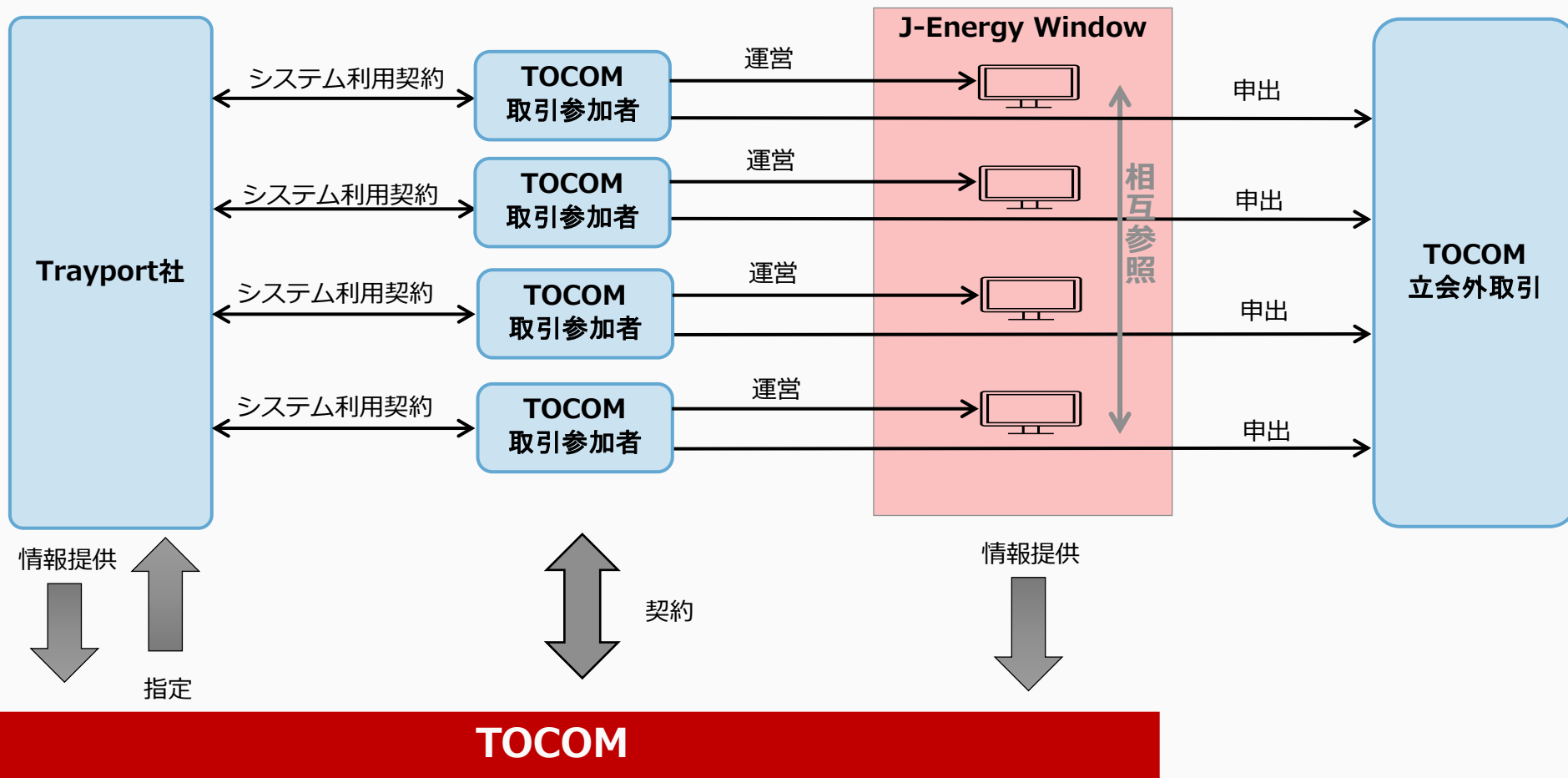
J-Energy Windowについて

- Trayport社がTOCOMの立会外取引等に係る指定システムとして提供。
- TOCOMが上場する電力先物やLNG先物の立会外取引等の相手方を検索可能。取引所システムで提供していないスパークスプレッドや年度物等の組合せ取引での検索にも対応。
- TOCOM立会外取引実施細則第10条等に基づき、画面上で異なる受託取引参加者間の情報を共有。
- 相手方が見つかった場合は、立会外取引等として取引参加者がTOCOMに申出を行い、取引が成立する。

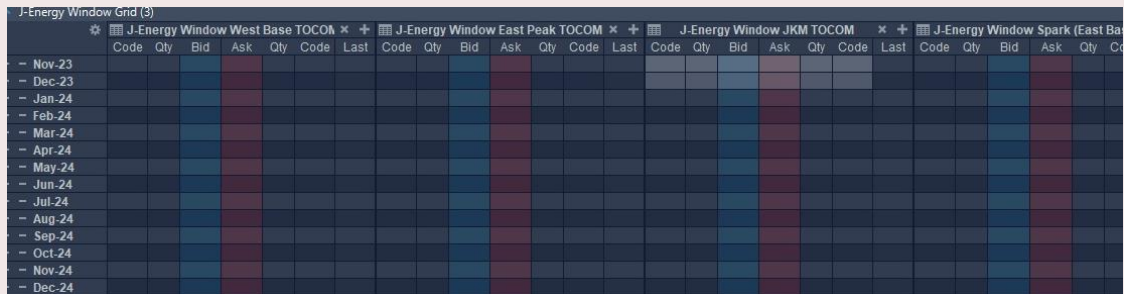
※ご利用にあたっては、TOCOMが契約した受託取引参加者からIDを取得することが必要です。

Trayport社のシステムを利用した立会外取引等の仕組み

J-Energy Windowの活用により、ニーズに合った形態での取引をより簡易に呼びかけることが可能。



Trayport社と提供システム概要

会社名	Trayport Limited
設立	1992年11月30日
住所	(本社) 9 Appold Street, London EC2A 2AP ※オーストラリア、ドイツ、シンガポールに拠点あり。日本は無し。
事業概要	欧州エネルギー市場を主な対象としたシステムプラットフォーム提供会社。 2023年時点において40か国以上で事業を展開。
ウェブサイト	https://www.trayport.com
指定システム	J-Energy Window (以下画面サンプル: インターネット回線で閲覧可能) 
対象商品・取引	・電力先物 ・LNG先物 ・左記2商品に関わるスプレッド取引
利用取引参加者 (利用登録順)	・岡地株式会社 ・日産証券株式会社 ・豊トラスティ証券株式会社 ・フィリップ証券株式会社